

## 平成28年度技術士第二次試験問題【建設部門】

### 9-3 都市及び地方計画【選択科目Ⅱ】

II 次の2問題（II-1, II-2）について解答せよ。（問題ごとに答案用紙を替えること。）

II-1 次の4設問（II-1-1～II-1-4）のうち2設問を選び解答せよ。（設問ごとに答案用紙を替えて解答設問番号を明記し、それぞれ1枚以内にまとめよ。）

II-1-1 都市再生特別措置法に基づくエリアマネジメントの推進に資する次の制度について、それぞれの概要を述べよ。

- (1) 都市再生推進法人制度
- (2) 都市利便増進協定制度
- (3) 道路占用許可の特例制度

II-1-2 駐車場法第20条の規定に基づき設置される自動車の駐車のための施設（附置義務駐車施設）を建築物の敷地外のいわゆる「隔地」に設けるなどして、中心市街地内の附置義務駐車場を計画的に配置することにより期待される効果を述べよ。また、附置義務駐車施設を隔地に設けることを可能とする法律に基づく制度を1つ挙げ、その概要を述べよ。

II-1-3 市街地再開発事業において、都市再開発法に基づき民間事業者の参画を促すための次の制度のそれぞれについて、概要とその制度の活用によって得られる事業関係者にとってのメリットを述べよ。

- (1) 参加組合員
- (2) 特定建築者
- (3) 再開発会社

II-1-4 大規模な地震が発生した際に、都市公園が果たす役割について、①発災後の緊急段階、②復旧・復興の段階の各段階に応じて述べよ。また、③平常時に大規模な地震に対して、防災に資する都市公園の役割を述べよ。

Ⅱ-2 次の2設問（Ⅱ-2-1, Ⅱ-2-2）のうち1設問を選び解答せよ。（解答設問番号を明記し、答案用紙2枚以内にまとめよ。）

Ⅱ-2-1 歴史的街並みを有する地方都市において、地域活性化に資する魅力ある景観の形成を図るために、景観計画を策定することになった。あなたが担当責任者として計画の策定を行うに当たり、以下の内容について記述せよ。

- (1) 景観計画を策定してまちづくりを推進することの意義
- (2) 計画策定の手順とその具体的な内容
- (3) 計画策定を進める際に留意すべき事項

Ⅱ-2-2 地方都市圏の中核都市において、公共交通の利便性向上を図る目的で、市中心部の既存駅と駅間距離の長い隣駅との間に鉄道の新駅を設置し、併せて新駅周辺の市街地整備を行うことになった。あなたが担当責任者として市街地整備の計画策定を行うに当たり、以下の内容について記述せよ。

なお、関連状況は以下のとおりである。

- ・新駅は、沿線にある公共施設の跡地（5 ha程度の市有地）の一部を利用して設置する。
- ・併せて行う市街地整備は、新駅設置に伴い必要となる都市施設と宅地の整備並びに都市機能の立地・誘導を行うものであり、その規模は、当該公共施設跡地と隣接する空閑地（田畠等の民有地）を合わせた10 ha程度である。
- ・市街地整備を行う地区周辺には住宅系市街地が広がっている。
- ・現在、市では、市内に散在する公共公益施設の建替等に伴う移転・集約化を計画中である。

- (1) 本件のように鉄道駅を新設し、また、これに併せて周辺を計画的に市街地整備することの意義
- (2) 計画策定の手順とその具体的な内容
- (3) 計画策定に当たり、コンパクトシティ形成の視点から留意すべき事項

## 平成28年度技術士第二次試験問題〔建設部門〕

### 9-3 都市及び地方計画【選択科目III】

III 次の2問題（III-1, III-2）のうち1問題を選び解答せよ。（解答問題番号を明記し、答案用紙3枚以内にまとめよ。）

III-1 健康寿命の延伸が課題となっている地方都市において、あなたが都市計画・まちづくりの担当責任者の立場で、関係部局と連携のもと立地適正化計画を作成し、都市のコンパクト化に取り組むことになった。以下の問い合わせよ。

- (1) 都市計画・まちづくりを担う立場において、健康寿命の延伸の視点から都市のコンパクト化に取り組むことの意義と、計画作成に当たり検討すべき項目を述べよ。
- (2) 上述の意義を踏まえて、公共交通の利便性の高い都市の中心部における、他の関係部局と連携した取組のうち、あなたが特に重要と考える取組について複数提案せよ。
- (3) あなたが提案する取組の実施に伴い、都市の中心部から離れた居住誘導区域内の居住者への対応として、考慮すべき事項と対応方策について述べよ。

III-2 近年、空き家の増加により、都市において様々な課題が顕在化しつつあり、空き家対策を行っていくことが求められている。人口減少が進む地方都市で、あなたが担当責任者として総合的な空き家対策を検討するものとして、以下の問い合わせよ。

- (1) 空き家の増加により顕在化している又は顕在化が見込まれる課題を複数説明せよ。
- (2) 上記の課題に対して、必要となる方策を具体的に説明せよ。
- (3) 上述の方策の実行に際し、想定される負の側面とその対応の方向性を具体的かつ多面的に述べよ。